

広島県感染症発生動向週報

[広島県感染症予防研究調査会]

1 五類定点疾患週報情報

平成22年第19週(5月10日～5月16日)

No	疾患名	週間発生数	定点当り	過去5年平均 ₁	発生記号	No	疾患名	週間発生数	定点当り	過去5年平均 ₁	発生記号
1	インフルエンザ ²	33	0.29	1.29	→	10	百日咳	9	0.13	0.10	
2	RSウイルス感染症	7	0.10	0.05		11	ヘルパンギーナ	21	0.29	0.16	↑
3	咽頭結膜熱	33	0.46	0.56	→	12	流行性耳下腺炎	135	1.88	0.86	↗
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	72	1.00	1.34	↗	13	急性出血性結膜炎	2	0.11	0.02	
5	感染性胃腸炎	585	8.13	5.87	↗	14	流行性角結膜炎	26	1.37	1.37	↗
6	水痘	156	2.17	2.11	↗	15	細菌性髄膜炎	2	0.10	0.01	
7	手足口病	119	1.65	0.39	→	16	無菌性髄膜炎	1	0.05	0.02	
8	伝染性紅斑	11	0.15	0.21	↑	17	マイコプラズマ肺炎	5	0.24	0.28	
9	突発性発しん	33	0.46	0.53	↗	18	クラミジア肺炎 ³	0	0.00	0.00	

報告数が少数(10件程度)の場合は発生記号は記載していません。

	内科定点	小児科定点	眼科定点	基幹
疾患No.	1	1～12	13, 14	15～18
定点数	43	72	19	21

- 過去5年間の同時期平均(定点当り)
- 鳥インフルエンザを除く。
- オウム病を除く。

急増減疾患!! (前週比2倍以上増減)

急増疾患 伝染性紅斑 (5件 11件)
ヘルパンギーナ (9件 21件)

発生記号(前週と比較)

急増減	↑	↓	1:2以上の増減
増減	↗	↘	1:1.5～2の増減
微増減	↗	↘	1:1.1～1.5の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

2 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類感染症発生状況

類別	報告数	疾患名
一類	0	発生なし
二類	6	結核
三類	3	腸管出血性大腸菌感染症
四類	3	A型肝炎(2), つつが虫病(1)
五類全数	0	発生なし